

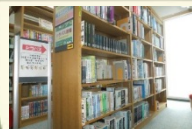
# ほん屋

2019年6月  
21号店

※この発刊紙は、学生が作るニュース  
(図書館発行)です。  
“ほん屋”of the students, by the  
students, for the students.

店主：学生アルバイト  
内里開 川満悠里  
金城匠弥

図書館を  
活用しましょー！



## シラバス図書

授業関連の図書は  
3つ目の本棚に集まっ  
ています



## なるにはBooks

映画監督や、宇宙飛行士！  
様々な職業のなりかたを  
紹介しています



## 『満願』

著者：米澤穂信



[専攻科生物資源工学コース2年 内里 開]

ミステリーと言うとなんか難しそう、そんなイメージがみなさんにはあると思います。今回ご紹介する本は、40~50Pの短編ミステリーが6つ収録された短篇集です。読みやすい文体で書き起こされる心理描写と、あくまでフェアなトリック、そしてミステリー独特の読後感。

今まで挑戦したことがないのでしたら、是非この機会に。

## 『ホーキング、未来を語る』

著者：スティーヴン・ホーキング



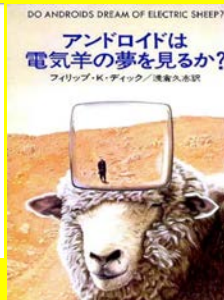
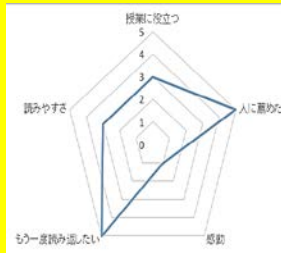
[専攻科機械システム工学コース2年 川満悠里]

この本は世界的理論物理学者のスティーヴン・ホーキングによって書かれたもので、「ホーキング、宇宙を語る」に続いて出版された本です。ホーキング博士の専門とする分野は非常に難しく、物理学を学んでいる人ですら理解するのに苦しみと言われております。しかしこの本に関しては、これまでの研究からわかってきた宇宙のことに、イラストを用いてわかりやすく解説しているため、物理が好きな人はもちろん、あまり得意でない人にとっても非常に理解しやすい内容となっています。是非読んでみてください。



## 『アンドロイドは電気羊の夢を見るか』

著者：フィリップ・K・ディック



[専攻科機械システム工学コース1年 金城匠弥]

1969年、今から50年前に刊行された作品です。映画「ブレードランナー」や、ロックバンドamazarashiの「古いSF映画」という曲のモチーフとなった作品でもあります。当時の「アンドロイドとは」、「人間とは」といったアンドロイドに対する認識と、今現在、我々が抱くアンドロイドに対する認識がどういうものに変化しているのか、それを踏まえながら読むと一段と面白く感じられると思います。この機会にぜひお手に取って読んでみてはいかがでしょうか。